

教育実践の成果発表

～2つの学校での研究発表会～

令和2年度に小学校、令和3年度に中学校の学習指導要領が改訂されました。この改訂では、「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指しています。その「資質・能力」を育てるために、新しい学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を重要視しています。それは、子ども達が学んだ一つ一つの知識がつながり、「わかった」「おもしろい」と思える授業、周りの人たちとともに考え、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業などを工夫して、子ども達の資質・能力を育てていくことです。

町内の小・中学校では、前記のねらいに向け、日々実践研究を進め、研究の節目として4年に1回のサイクルで、研究の成果を広く町内外に公開する研究発表会を実施しています。

本年度は10月13日に西吉富小学校で、「自分の思いや考えを表現できる算数科学習指導～伝え合い、学び合い・高め合う活動の工夫を通して～」、11月9日に上毛中学校で、「自ら見通しを立て、協働して問題を解決する生徒の育成～問題解決的な単元構成における授業をつなぐ振り返り活動を通して～」を研究テーマに研究発表会を行いました。

2つの研究発表会は、児童生徒が主体的に学び合いながら、問題発見・解決を図るための方策を探る実践的な研究であり、公開授業や協議会・講演会をとおして、教育課題の解決を図る有意義なものとなりました。



西吉富小学校

上毛中学校

参加者の感想

- ICTを使った算数の図形の授業が分かりやすく、子ども達も積極的に手を挙げてとてもよい授業でした。
- どの教科においても、自分で課題を持ち、それに向けて子ども達が自ら学んでいる姿が見られました。
- (講演を聴いて)算数科の学習において、子どもが自ら考えるためにはどうしたらいいのか、見方・考え方を働かせるための言葉かけや指導の仕方、資料の工夫など様々なことを知ることができました。

上毛町文化協会の取組

上毛町文化協会では、町内各文化団体の連携を強め、文化の振興、健全な普及、発展を図る活動を行っています。

●第18回上毛町文化祭

11月4(土)と5日(日)の午前中、げんきの杜において、第18回上毛町文化祭を開催しました。芸能部門では、文化協会会員による多彩な演目、大平保育所園児、友枝小学校児童によるダンスなど、49組が日頃の活動の成果を披露しました。作品展示では、会員、保育所(園)、小中学校など323人分の作品が出品されました。観覧した方々は、文化芸術の世界を堪能したようでした。

●令和5年度上毛町文化公演会

11月5日(日)の午後から、令和5年度文化公演会を開催しました。ものまねタレント「りょう」のお笑いステージにより、会場は終始笑いに包まれていました。

2日間にわたり多くの皆さんにご来場いただき、げんきの杜は今年一番の盛り上がりとなりました。



上毛町教育委員会により

日本赤十字社銀色有功章授章

町長が、11月16日(木)にSAGAアリーナで開催された九州八県赤十字大会(佐野常民生誕200年記念)において、赤十字事業の推進に分区長として貢献したことに對し、日本赤十字社銀色有功章を受章いたしました。



「暴力団追放!地域決起会議」

10月26日(木)、げんきの杜多目的ホールで、上毛町、福岡県、福岡県警察、福岡県暴力追放運動推進センター及び豊築防犯協会による「暴力団追放!地域決起会議(北九州地区)」「豊前・築上地区地域安全運動推進大会」が行われました。

福岡県では、官民一体となって、暴力団を許さない社会づくりを推進しており、その一環として、県内4地区において「暴力団追放!地域決起会議」を開催しています。本年度は、相乗効果を期して、上毛町で同時期に開催している「豊前・築上地区地域安全運動推進大会」との同時開催となりました。

当日、本会議には、福岡県副知事、北九州地区の市町の首長、議会関係者、北九州地区の暴追・防犯団体、事業者、自治体関係者、警察関係者等約150名の方々が参加されました。

坪根町長は、「暴力のない安全で安心して暮らせる上毛町の実現に向け、全力を挙げて暴力団排除に努めてまいります。」と挨拶し、参加者は暴力団排除に向けての決意を新たにしました。



社会福祉功労者県知事表彰

- 表彰状対象者
ボランティア協力校 上毛町立友枝小学校
- 感謝状対象者
ボランティア等功労者 オーイげんき会
ボランティア等功労者 点字ボランティア「あい」

社会福祉増進のため、献身的活動を続け、地域福祉の向上に貢献された方々へ、福岡県知事から表彰状及び感謝状が贈られました。11月20日(月)に坪根町長から表彰状及び感謝状が伝達され、多年にわたるご尽力に対して感謝の言葉が贈られました。



▲前列左から点字ボランティア「あい」代表 高野さん、友枝小学校を代表して児童3名(高野さん、田井中さん、小川さん)、オーイげんき会 代表 渡辺さん 後列右は友枝小学校 白川校長

令和5年度「人権の花運動」感謝式

11月10日(金)、西吉富小学校3年生12名を対象に、「人権の花運動」感謝式を開催しました。「人権の花運動」とは、児童が協力し合って「ひまわり」を育てることで、周囲への思いやりや命の大切さを学ぶ人権啓発活動のひとつです。感謝式では、行橋人権擁護委員協議会から児童に記念品が贈呈されました。

また、人権に関するイメージキャラクター「まもるくん」と「あゆみちゃん」も登場し、児童とのふれあいや記念撮影も行われました。

感謝式終了後には、西吉富小学校3年生みんなで大切に育てたひまわりの種入りのメッセージカードをエコ風船に付けて大空に飛ばしました。

